

CONTENTS

4. 特集 あなたの大切な人が認知症になったら…
8. 第17回中学生まちづくり議会
10. 防災特集 災害時の「食」を考える
12. 今月の PICK UP NEWS
14. 本庄早稲田の杜ミュージアム開館3周年 / 郷土の偉人 塙保己一
16. 七高祭 # 03 / 小規模特認校の入学・転入学生を募集します！
18. 年金生活者支援給付金制度のお知らせ / ECO ガイド
20. HotSpace ～ほっと一息、ホットな話題～
21. 暮らしの情報 Station お知らせ、催し・講座、スポーツ、公民館
31. 図書館だより
32. 市民相談
33. みんなの健康ガイド 医療メモ、休日・夜間の急病のときは…、
新型コロナワクチン接種のお知らせ ほか
35. 子育て支援 TOPICS 新入学児童の健康診断を実施、学童クラ
ブからのお知らせ、10月は里親月間です、
つどいの広場、HAPPY BIRTHDAY
40. きゅうり収穫体験 2023 in 仁手 / 広報アンケート

NEWS

交通安全ニュース

9月21日から30日は秋の全国交通安全運動期間

9月21日(木)から30日(土)までは秋の全国交通安全運動期間で「早めのライト点灯とながら運転の禁止」を重点目標として定めています。だんだんと日の入り時刻が早くなっているため、早めにライトを点灯し、自分の存在を相手に知らせましょう。

また、自動車は時速40キロで走行した場合、2秒間で約22.2メートル進みます。スマートフォンやカーナビを注視・操作中に歩行者が道路を横断したり、目の前で車が停止していると、事故を起こす危険性があります。ながら運転はやめ、前方をよく見て運転しましょう。

★危機管理課 ☎ 25-1184

PICK UP / 今月の表紙



認知症の方との関わり方を考える

本号の表紙は、オレンジカフェ（認知症カフェ）で行われたレクリエーションの「コロケ作り」を撮影した写真です。

誰もが無関係ではられない認知症。4ページからは、大切な人が認知症になったらどうすればよいのか、何が大切なのかを特集しています。ぜひご覧ください。

人の動き (2023. 8. 1 現在)

		前月比
総人口	77,412	- 31
男	38,717	+ 9
女	38,695	- 40
世帯数	36,158	- 1

(人口増減の内訳)

自然増減		社会増減	
出生	37	転入	266
死亡	77	転出	256
増減	- 40	増減	10
その他の増減		- 1	

CHECK 市公式 SNS



感染症の拡大を防止するため、施設利用や催し等へ参加の際、消毒、検温等へのご協力をお願いすることがあります。また、掲載している催し等が中止・変更になる場合があります。市ホームページ、問い合わせ先へご確認ください。



災害をより身近に体験！

VR 災害体験講座

7月25日、本庄早稲田国際リサーチパークでVR災害体験講座が開催（主催：本庄市シニアクラブ連合会 [本庄市老人クラブ連合会]）されました。

この講座では、災害時に何が起るのかをVRゴーグルをとおして仮想体験したり、スマホを活用した災害対策についての講義が行われました。参加した皆さんは、災害が起きるときの兆候や、起きたときの恐ろしさについてVRでより身近に体験し、学びました。

2050年までに二酸化炭素の実質排出量ゼロを目指す

“SDGs”な環境DAY

7月30日、セルディを会場に“SDGs”な環境DAYが開催されました。

参加した皆さんは、ミネラルウォーターの飲み比べや電気自動車モデルカーの組立・走行体験、ダンボールコンポスト講習会といった、森林や水、電気、ごみ問題等に関するプログラムを体験、さまざまな視点から持続可能な社会についての理解を深めました。



被災地に思いを込めて

「アシスト瓦」づくり

7月30日、共和公民館で、小中学生を対象としたボランティアスクールが開催されました。災害ボランティアセンター運営訓練と同時開催で行われ、講義や炊き出し体験のほか、アシスト瓦作り体験等が行われました。

アシスト瓦作りに参加した子ども達は、ダンボールと防水シートだけでできているにもかかわらず、本物の瓦の代わりとして数か月使用できるという丈夫さに驚きながらも、真剣に作製していました。

子どもたちが「イチ推し資料」を紹介

こども学芸員によるガイドツアー

8月11日、本庄早稲田の杜ミュージアムで、こども学芸員講座【魅力発信コース】の活動発表会『こども学芸員によるガイドツアー』が開催されました。

こども学芸員たちは、埴輪やガラス小玉鑄型といった事前に調査しておいた「イチ推し資料」をそれぞれ紹介、ツアー参加者は興味深く聴き入っていました。

